

# 2025年は国際女性年の宣言から50年。本特別展では、明治から昭和の時代を自分らしく生き抜いた平塚ゆかりの女性10人の多彩な足跡をたどります。

主催 平塚市博物館・平塚人物史研究会

特別協力 須賀史談会・四之宮郷土史同好会



比企キヨ

キリスト者として地域に  
尽くした民権家の娘  
(二宮純子 蔵)



村井多嘉子

『食道楽』の村井弦斎と  
ともに食育に尽くす



戸倉ヤマ

日本人による初のオペラ  
上演に主演(東京藝術大学未来  
創造継承センター大学史料室 蔵)



上原とめ

見知らぬ平塚で高等家政  
女学校を創設



濱田イシ

戦後平塚の商業発展と暮  
らしの向上に貢献  
(関口尚利 提供)



盛キヨ子

戦後平塚の社会教育ひと  
すじ(盛淳子 蔵)



村井米子

女性登山家のバイオニア  
(『母から教わる料理の知恵』)



清田華

平塚・中郡で最初の女性医  
師 みなと婦人会初代会長  
(清田伯人 蔵)



富田レイ

保育園を地域福祉の拠点に  
(湘南福祉センター 蔵)



沖津くら

医師・神奈川県初の女性  
県会議員(沖津晴子 蔵)

## 関連行事 (敬称略)

### ◆特別展記念講演会「神奈川の女性史」

近代神奈川の女性史の流れを概観します。

講師：江刺昭子(ノンフィクション作家・女性史研究者)

会場：平塚市博物館講堂

日時：3月29日(土) 14時～15時30分

※開場は13時30分から

定員：80名(当日受付)

### ◆特別展展示解説

各人物の執筆担当者が解説します。

第1回：3月23日(日) 14時～15時

第2回：5月10日(土) 14時～15時

### ◆星空音楽館「ギリシア神話の世界」

戸倉ヤマが日本人による初のオペラ上演に主演したときの演  
目「オルフェオとエウリディーチェ」(グルック作曲)を含む、  
ギリシア神話をモチーフにした楽曲を聞きながら関連星座を紹  
介します。

日時：4月20日(日) 15時30分～16時20分

定員：70名(当日受付：午前9時から1階受付にて先着順で  
整理券を配布します。1人5枚まで)

会場：平塚市博物館プラネタリウム室

観覧料：200円(18歳未満65歳以上無料)

※65歳以上の方は年齢が確認できるものをお持ちください。

### ◆関連展示「ジェンダー平等のあゆみ」

企画：平塚市人権・男女共同参画課

会場：平塚市博物館特別展示室前

会期：3月22日(土)～5月18日(日)

### ◆プラネタリウム・ミニコンサート「戸倉ヤマの歌の道」

日本人による初のオペラ上演に主演した戸倉ヤマにゆかりのある歌を歌います。

日時：4月19日(土) 15時30分～16時30分 ※開場は15時15分

会場：平塚市博物館プラネタリウム室

出演：鈴木彩(ソプラノ)・進美沙子(メゾ・ソプラノ)・鈴木千帆(ピアノ)

曲目：第一部 明治時代初めて作られた子どものための唱歌の数々

第二部 日本人による初のオペラ「オルフェオ」(グルック作曲、現題「オルフェオとエウリディーチェ」)公演で戸  
倉ヤマと三浦環が演じた二重唱とオルフェオのアリア「百合姫うしなひ」を上演時の日本語訳詞で歌います。

定員：60名(当日受付：午前9時から1階受付にて先着順で整理券を配布します。1人5枚まで)